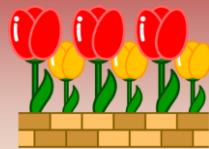




# 高倉だより



4月号

令和8年4月10日  
京都市立高倉小学校  
校長 稲葉 康晴

## 学校教育目標

問いをもち、力を合わせ、未来へ進む子どもの育成  
～豊かに学び表現し、高め合う姿をめざして～

URL [www.edu.city.kyoto.jp/hp/takakura-s/](http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/takakura-s/)  
Eメール takakura-s@edu.city.kyoto.jp

## 新年度を迎えるにあたって



アプローチの桜の花が満開を迎え、チューリップも華やかに咲き誇り、子どもたちの登校を今か今かと待ちわびているようです。お子たちのご入学、ならびにご進級、誠におめでとうございます。今年度87名の1年生を迎え、全校児童612名で令和8年度がスタートいたしました。今年度も引き続き、高倉校の校長を務めさせていただくこととなりました。全身全霊、誠心誠意、子どもたちの教育に力を注いでいく所存でございます。今後も変わらぬご支援をいただければ幸いです。

4月は、新しい出会いがあり、期待や希望に胸を膨らませる大切な季節です。本日、大変短い時間ではありましたが、着任式や始業式を通して、子どもたちは新しい担任や教職員、そして何より新しい友達に出会い、気持ちも新たに新学期を迎えることができたとと思います。来週の月曜日から始まる新たな学校生活の中で、様々な経験を通して、多くのことを学び、着実に成長していただきたいと思います。

本年度より、本校の学校教育目標を『問いをもち、力を合わせ、未来へ進む子どもの育成～豊かに学び表現し高め合う姿を目指して～』としました。あわせて、めざす子ども像も「新しいことにわくわくできる子」「力を合わせてやりとげる子」「あきらめずに挑戦し続ける子」としています。子どもたちがこれからの社会をしなやかに生きていくためには、自ら問いをもち、他者と対話しながら学びを深めていく主体性やコミュニケーション力が大切であると考えています。学校では、日々の教育活動を通して、こうした力の育成に努めてまいります。また、このめざす姿は子どもたちだけでなく、私たち教職員にとっても大切な指針です。新しいことにわくわくし、力を合わせ、あきらめずに挑戦し続ける教職員でありたいと願っています。教職員、子ども、保護者、地域の皆様の力を結集し、高倉小学校に関わるすべての人がわくわくできる学校づくりを進めてまいります。

これからの時代、グローバル化や人工知能・AIなどの技術革新がますます進み、いっそう予測困難な世の中になると言われています。そのような中、子どもたちには自ら課題を見つけ、自ら学び、考え、判断して行動し、よりよい社会や人生を切り拓いていく力が求められます。子どもたち一人一人が、社会や世界の状況を幅広く視野に入れ、よりよい社会を創るという目標をもつこと、そして、これからの社会を創り出していく子どもたちが、社会や世界に向き合い、自分の人生を切り拓いていく資質や能力を伸ばすことが大変重要であると思います。

子どもたち、我々教職員、保護者の皆様、そして地域の皆様の四者で、本校がさらなる発展を遂げられるよう、今年度ご支援、ご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

令和8年 校長 稲葉 康晴

## 令和8年度 4月 学校行事予定表

日	曜	学校行事	保健/安全の行事	PTA その他
1	水			
2	木			
3	金			
4	土			
5	日	京都府知事選挙		
6	月			
7	火			
8	水			京都御池中学校着任式・始業式
9	木			京都御池中入学式
10	金	着任式・始業式・入学式		
11	土			
12	日			
13	月			PTA本部役員会
14	火	健康・安全の日 6年生徒会歓迎会 各書類締め切り日 給食開始		
15	水		身体計測5年	
16	木		眼科健診6年 身体計測4年	京都御池中参観・説明会
17	金	6年参観・懇談・教育課程説明会 委員会活動①	身体計測3年	御所南会
18	土			
19	日			
20	月	子ども安全会議・町別集会 懇談会日程配付	身体計測2年	第1回地域委員会 貯水槽点検
21	火	避難訓練		御所南会
22	水	1～5年・5組参観・懇談会・教育課程説明会・ 5年花背山の家説明会 6年認証式・評議専門委員会		
23	木	避難訓練予備日 全国学力・学習状況調査	内科健診4年 身体計測1年	
24	金	全学年5時間授業 完全下校	身体計測5組 聴力検査2年	
25	土			
26	日			
27	月	個人懇談会1	聴力検査3年	
28	火	個人懇談会2 全国学力・学習状況調査質問紙	聴力検査1年	第1回スマイル企画委員会
29	水	昭和の日		
30	木	個人懇談会3	聴力検査5年	

<5月の主な学校行事予定>

1日(金) 朝会・かがやきタイム・個人懇談会4・聴力検査(5組)・キッズパーク  
7日(木) 内科健診(5年)  
8日(金) 内科健診(1-1・1-2・5組)  
9日(土) 山科校外園草刈り  
11日(月) 銀行振替日・山科校外園草刈り予備日  
12日(火) 耳鼻科健診(2・3年)  
13日(水) ~15日(金) 5年花背山の家宿泊学習  
18日(月) GGT朝会・耳鼻科健診(6年)・PTA総会・地域委員 新旧引継  
19日(火) 6年鴨川をどり鑑賞・2年田植え・内科健診(1-3・3年)・視力検査(4年)  
20日(水) 1・3年春の遠足  
21日(木) 内科健診(2年)・視力検査(5組)  
22日(金) 2年春の遠足・視力検査(3年)・5時間授業・完全下校・高倉会総会  
25日(月) 耳鼻科健診(1・5年)・授業参観(6年)・水着販売(6年のみ)・2年田植え予備日  
26日(火) 青い目の人形記念日・1年生を迎える会・耳鼻科健診(4年・5組)・内科健診(6年)・  
聴力検査(2年)・5時間授業 完全下校  
27日(水) 1・3年春の遠足予備日・視力検査(5年)  
28日(木) 視力検査(1年)  
29日(金) 心臓健診・委員会②・2年春の遠足予備日

### <令和8年度 学校教育目標>

問いをもち、力を合わせ、  
未来へ進む 子どもの育成  
～豊かに学び表現し 高め合う姿を目指して～

### <目指す子ども像「高倉の子」>

- 新しいことに わくわくできる子
- 力を合わせて やりとげる子
- あきらめずに 挑戦し続ける子

### 「就学援助」及び「総合育成支援教育就学奨励費」制度のお知らせ

京都市では、お子さんが市立小・中学校へ就学するにあたり、経済的な理由によりお困りの保護者に対し、学用品費や給食費などを援助する就学援助制度を設けています。

- ※ 多子加算ができる子の年齢が18歳未満から22歳未満に上がります。
  - ※ 昨年度、不認定となった方も加算の要件に該当すれば認定できる場合がありますので、該当する方は学校にお申し出ください。
  - ※ 新1年生で入学前に申込みをされた方は、再度申し込む必要はありません。
  - ※ 様々なご事情により家計が急変する等、経済的な理由でお困りの場合は、収入状況の悪化がわかるものをご提出いただくこと等により認定できる場合がある臨時措置を設けています。まずは、学校にご相談ください。
  - また、育成学級に在籍しているお子さんのご家庭や、普通学級に在籍し、総合支援学校に通う程度の障害があるお子さんのご家庭に対し、学用品費等の一部を補助する総合育成支援教育就学奨励費制度も設けています。
- 申込みの手続きやご相談・ご質問がある方は学校までお申し出ください。

### 連絡アプリ「すぐる」について

令和8年度も、出欠席の連絡やお便りの配信等に「すぐる」を使用いたします。

現在、教育委員会による年度更新作業のため、昨年度登録済みの方も、使用開始が4月13日以降になる予定です。

新入生および転入生の皆様には、14日以降、登録手続きに関するご案内をお子様を通じてお渡しますので、ご登録をお願いいたします。





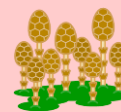
## ご入学おめでとうございます!～ 高倉校に ようこそ～



本日、かわいい1年生が、高倉小学校に入学しました。たくさんの保護者の方や教職員が温かく見守る中、元気に高倉小学校に仲間入りをしました。在校生の代表として、6年生が参加して新入生の入学をお祝いしました。

また、新しく7名の転入生を迎え、令和8年度の高倉小学校は、全児童数613名でスタートしました。

教職員一同、子どもたちが1日も早く高倉小学校に慣れ、多くの仲間とともに楽しい学校生活を送れることを願っています。



### 小中一貫コミュニティ・スクールの創造

～夢とあこがれをもち、自ら未来を切り拓き、よりよい社会を創造していく児童・生徒～

高倉小学校では、京都御池中学校、御所南小学校、御所東小学校とともに小中一貫教育(OGGT)に取り組んでいます。小学校と中学校の義務教育の9年間を一貫してとらえ、「生きて働く読解力」をつけることをねらいとしています。

平成19年度からは、高倉小学校・御所南小学校の6年生が京都御池創生館(京都御池中学校校舎)で学び始め、今年度の6年生は第16期生となります。また、平成30年度からは御所東小学校の6年生も共に学んでいます。同じ校舎で学ぶ中学生の姿に夢とあこがれを抱き、自分の身近な将来の姿と重ね合わせながら、目標をもって生き生きと活動していくことと期待しています。

中学校教員による授業や担任と中学校教員によるTT授業を行い、専門性をもった授業の充実にも努めてまいります。今年度も、6年・7年のスムーズな移行と指導の充実に重点をおいて進めていきたいと考えています。

### 令和7年度の実践の一例より

評議専門委員会認証式



中学校の教員による授業



Oike フェスフィバル体育の部



Oike フェスフィバル合唱祭

